



有限会社木村屋精肉店 SDGs宣言

当社は、「おいしいで、腹いっぱい。」との経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年8月23日

有限会社木村屋精肉店

代表取締役 木村 直泰



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全な食の提供

地域に根ざした精肉店として、品揃えと鮮度にこだわり、安心・安全な食を提供することで、皆さまの充実した食生活を支えます。

【主な取り組み】

生産地の厳選、温度管理の徹底、衛生管理基準の遵守、木村屋精肉店九か条の実践



環境に配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題と認識して、食品ロスの削減に取り組みます。また、環境に優しい包装資材の利用に努め、環境への負荷低減を図ります。

【主な取り組み】

ショーケース販売の取り止め、プラスチック素材の利用抑制、太陽光発電設備の設置、3Rの実践



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの個性を尊重し、各人が健康で永く働ける職場を目指します。また、人材の育成に取り組み、社員のスキル向上を応援します。

【主な取り組み】

社員との定期的な対話、健康増進の支援、定年制の撤廃、外部研修への参加推奨



地域社会への貢献

地域社会の一員として、地産地消の取り組みを推奨し、地域イベントへの参加を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献します。

【主な取り組み】

地元食材の魅力発信、職場見学・職場体験の受入れ、地域諸団体への参画、地域イベントへの参加や協賛



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。